

# 令和2年度 島根県功労者表彰



● 烏田勝信さん(上島)

昭和49年から中学校教諭として国語科の指導に努められました。県国語教育研究大会では、図式を取り入れた学習指導を発表。

平成4年には、出雲教育事務所指導主事として要約学習の模範授業を行うなど、教職員に対する指導・研修にも力を注がれました。また、平成14年から旧小田小学校、赤来中学校の校長を歴任。現在は飯南町教育委員として町の教育行政に貢献されています。



● 本間美智子さん(花栗)

昭和45年から現在まで頓原中学校や飯南高校で書道講師として指導に努められました。

島根県書道教育連盟では教授として活躍。地域の書道教室などを通じて書道文化の振興と普及に尽力されました。また、町内小中学校の校門門柱や校内掲示の校歌、町内に点在する記念碑などの制作に携わるなど、次代に引き継がれる貴重な作品を多数残されています。

## 電 源立地地域対策 交付金事業で 道路を整備



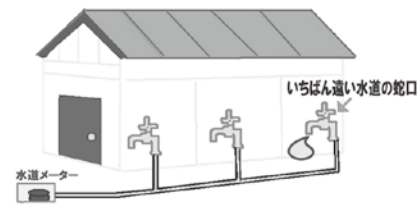
舗装がきれいになった町道頓原長谷線

電源立地地域対策交付金を活用して、長谷地内の道路を整備しました。この交付金は、水力発電などの発電施設がある市町村に対し、地域振興のために交付され、本町では来島ダム(潮発電所)が該当します。今年度も「町道頓原長谷線」の舗装工事を行いました。今年度の交付金額は625万6千円。今後もこの交付金事業を活用して、地域の施設整備などを行います。

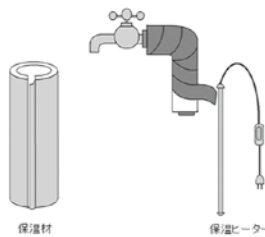
## 水 道管の破裂事故 に注意

毎年冬期間には、町内の多くの家庭で、水道管の凍結や破裂、漏水が発生しています。気温がマイナス4度以下になると、水道管凍結の危険性が増しますので、早めの対策をお願いします。

①水道メーターから最も遠い水道の蛇口から少しずつ水を出す  
水道管全体の水が少しずつ動くので、凍結の予防ができます。出し過ぎると、水道料金が高額になるので注意が必要です。



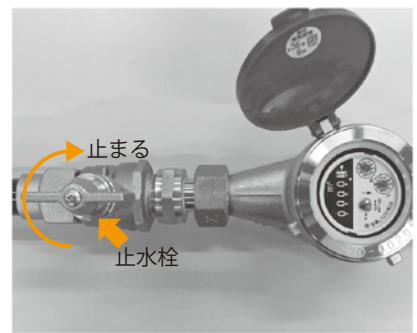
②屋外配管は保温材で巻く  
建物の北側や風当たりの強い場所などにある水道管は凍結しやすいです。布などを巻きつけて保温し、その上をビニールなどの水を通さない材料で完全に覆うか、保温材や保温ヒーターなどで防寒対策をお願いします。



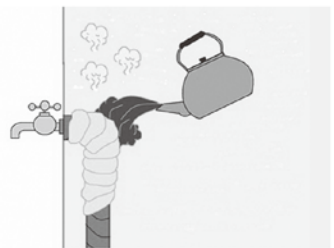
⑤「急に水の出が悪くなった…もしかして漏水？」というときは  
屋内外の全ての蛇口を閉めた状態で、水道メーターのパイロット(銀色のコマ)が回転しているときは、漏水の可能性がります。



④長期間、家を留守にするときは  
止水栓を閉めて、家の中の水道の蛇口を1カ所開けると、凍結を予防できます。止水栓は時計回りに回すと閉まります。



③水道管が凍結したら「ぬるま湯」でゆっくり温める  
凍結した管の外側を布などで覆って、ゆっくりと「ぬるま湯」をかけてください。熱湯をかけると破損する恐れがあります。また、直接火で温める行為は火災の原因になるので、絶対にしないでください。



⑥漏水を修理するときは  
水道メーターより宅内側は個人管理部分となります。水道管の漏水や破裂を見つけたときは、止水栓を閉めて水を止め、指定給水装置工事業者に修理を依頼してください。

⑦地域でも確認を  
地域の中に留守宅がある場合は、声を掛け合って、止水栓が閉まっていることを確認してください。

⑥水道メーターや立水栓はいつでも確認できる状態に  
水道メーターの近くに棒などを立てておくと、雪が積もっても位置が分かりやすくなります。また、立水栓が雪に埋まっていると、漏水に気づきません。こまめな雪かきをお願いします。

## 地域連携に関する協定書(包括連携協定)調印式



船田良院長(中)竹下本部長(右)

同大学院の船田良院長は「大学の研究成果を実践し、学生に農業現場を学ばせたい」と。同地区本部の竹下本部長は「農業者の所得の向上と農業生産の拡大を図ってほしい」と話しました。また、山碕町長は「大学の知見を生かし、地域を維持するための人材育成をしていく」と決意を話しました。今後は3者が密に連携し、もみ殻培土を利用した水稲育苗の実証実験や、大学の学生の交流事業などを進めていきます。



協定式後、意見交換会を行いました

東京農工大学大学院農学研究 院と飯南町、島根県農業協同組合 雲南地区本部との間で「包括連携 協定」を締結しました。

## 農業・新産業振興を図る 包括連携協定を締結

11/13 金